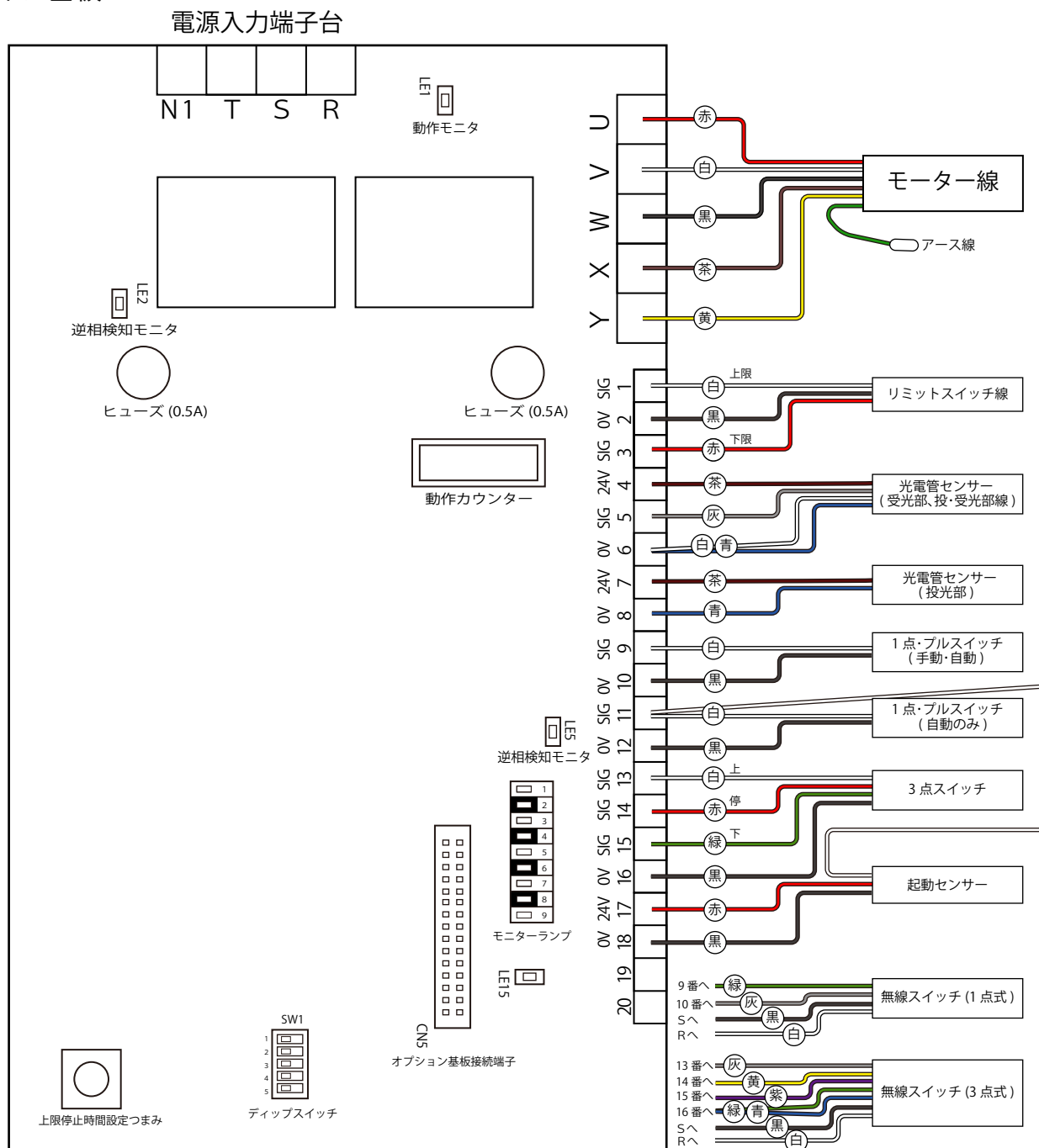


I 型基板への接続

接続を間違えると壊れる場合がありますので、充分に注意して行ってください。
接続時は必ず電源を OFF にしてから行ってください。

< メイン基板 >



ディップスイッチ	ON	OFF
1	自動モード立上げ	手動モード立上げ
2	KT・KS40 型 開口高運転	左記以外の型式 開口高運転
3	自動・手動共インターロック有効	自動のみインターロック有効

※ディップスイッチ 4 及び 5 は使用しません。

< 機能説明 >

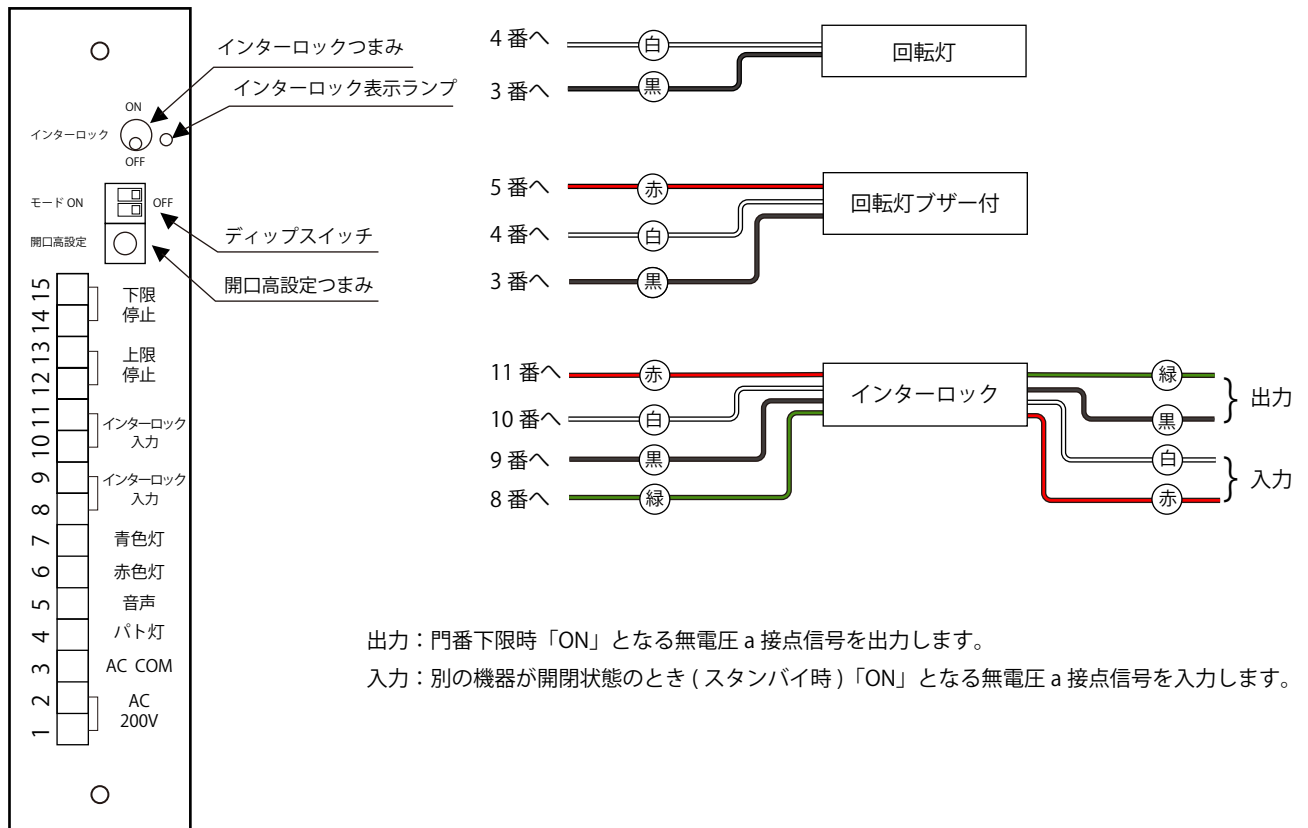
① 上限停止時間

- 自動運転時シャッターが上昇した後、光電管センサーや起動センサーの検知がなくなってから、下降し始めるまでの時間です。この設定を上限停止時間設定つまみで行います。
※セットした数字=秒、0 は 10 秒。(出荷時設定は 3 にしています)

< オプション基板 >

リレー接点方式

接点容量 AC125V 0.6A



< 機能設定 >

①インターロック

- ・シャッターが2台以上設置（又はシャッターと他の機器）されている場合に利用します。
- ・一方が開いている場合は他の側は開きません。

インターロックつまみを上方 (ON) にした場合上記の動きとなり、下方 (OFF) にした場合はインターロックが解除されそれぞれ単独に動きます。

（インターロックを設定した場合インターロック表示ランプが点灯します）

②開口高さ

- ・自動運転中のシャッターの上限停止位置が任意に変更できます。
- ・位置変更は開口高設定つまみで行います。
 （つまみの数字 × 0.4m が上限設定高さ、0 は解除で全開です。出荷時設定は 0 にしています）
- ・センサー、スイッチを限定する場合はディップスイッチ（2 個）の ON、OFF で行います。

モード	スイッチの ON、OFF		開口高さ設定の可能なセンサー
	1	2	
1	OFF	OFF	端子台No9-10、11-12、11-18、13-16 の各スイッチ、センサー及びセンサー、制御盤面上昇スイッチ
2	OFF	ON	端子台No9-10 のスイッチ
3	ON	OFF	端子台No9-10、11-12、11-18、13-16 の各スイッチ、センサー及びセンサー
4	ON	ON	端子台No11-12、11-18 の各スイッチ、センサー及びセンサー

※出荷時設定はモード「1」です。